

## 継続に関してのお知らせ

12月16日、解散の有無について臨時総会を行いました。今年はすでに3回目の臨時総会で、以下の理由で継続する方針となりました。

- (1) 当法人のスタッフとして、相応しい2名(男性)が決まったこと(9月の臨時総会での継続の条件)。ただし、次回総会開催までに運営費の確保が明確に提示されることが必要であります。
- (2) 当法人が解散した場合、ウミガメの保護と密なる生態調査をする機関がないこと。特にウミガメ保護に関して、観光資源としての利用が先に来る恐れがあり、ウミガメの生態系に悪い影響を与えることが予想され、真の保護ができるか不透明です。浜の監視役としての当法人の存在が、それらを抑止するために必要不可欠です。
- (3) 屋久島町が、エコツーリズム推進法(2020年導入予定)により、ウミガメ観察会について、将来的には町の直轄事業として行う予定があり、その運営費用は地域自然資産法を根拠とした入域料を充てることを目指しております。  
当該法律を運用するにあたり、新組織を設立する必要性から、ウミガメに関わる行政機関、地域団体や当法人も参画する予定であり、当法人の役割は大きく、従来の生態調査・保護、環境保全、研究、教育機関への啓発活動、観察会スタッフへの指導助言を予定しています。今後、ウミガメに関する諸事情を担うために、当法人が新組織に果たす役割は非常に大きいと判断いたしました。

継続にあたり、前途多難な選択になることは否めず、当法人を運営する資金が来年度以降は厳しい状況にあります。今後、当法人が継続していくためには引き続き皆様の暖かいご支援をよろしくお願いいたします。

特定非営利活動法人 屋久島うみがめ館  
代表 大牟田 一美